

令和6年度 松江市上下水道事業会計決算概要

令和7年7月
松江市上下水道局

1. 水道事業の決算状況

【業務状況】

区分	R4	R5	R6	比較増減	増減率(%)
給水人口（人）	185,933	184,169	182,984	△ 1,185	△ 0.6
給水戸数（戸）	95,815	96,547	96,224	△ 323	△ 0.3
有収水量（m ³ ）	19,764,615	19,620,650	19,590,021	△ 30,629	△ 0.2
有収率（%）	93.1	93.5	92.5	△ 1.0pt	-

※R4、R5の有収水量及び有収率は、物価高騰減免水量を含む。

※有収率の全国平均：89.4%（R5年度決算値）

【収益的収支】

（単位：千円、消費税及び地方消費税抜）

区分	R4	R5	R6	比較増減	増減率(%)
総収益	5,428,269	5,499,350	5,319,352	△ 179,998	△ 3.3
うち給水収益 （通常比較）	4,226,568	4,210,951	4,210,715	△ 236	0.0
うち給水収益 （減免後）	3,769,231	3,753,537	4,210,715	457,178	12.2
うち特別利益	0	0	6,759	6,759	0.0
総費用	5,033,462	5,164,489	5,229,726	65,237	1.3
特別損失	0	0	24,085	24,085	0.0
経常利益	394,807	334,861	106,952	△ 227,909	△ 68.1
差引（純利益）	394,807	334,861	89,626	△ 245,235	△ 73.2

収益・費用の主な増減要因

収益：△179,998千円

- ・減少：他会計繰入金（簡水の高料金対策繰入金△51,244千円）

※料金減免分の繰入金△466,333千円

引当金戻入益（△133,740千円：うち修繕引当金戻入益△199,000千円、
退職給付引当金戻入益 61,982千円増）

- ・増加：給水収益 R5と同水準 236千円減（減免含めると 457,178千円増）
特別利益（6,759千円増、過年度損益修正益：長期前受金戻入益）

費用：65,237千円増

- ・増加：人件費（81,642千円増、うち退職給付費 61,982千円増）

減価償却費（52,760千円増）

特別損失（24,085千円、過年度損益修正損：減価償却費）

- ・減少：修繕費（△92,996千円、うち千本貯水池浚渫△124,344千円、
忌部浄水場補砂 22,900千円増）

純利益については、建設改良積立金に処分し、管路や施設の更新並びに耐震化等に係る事業費の財源とする予定。

【資本的収支】

(単位：千円、消費税及び地方消費税込)

区分	R4	R5	R6	比較増減	増減率(%)
収入	1,976,650	1,581,012	2,090,454	509,442	32.2
支出	3,569,992	4,686,263	3,415,535	△ 1,270,728	△ 27.1
うち建設改良費	2,244,673	3,368,053	2,124,586	△ 1,243,467	△ 36.9
差引 (不足額)	△ 1,593,342	△ 3,105,251	△ 1,325,081	1,780,170	57.3

※不足額は損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、建設改良積立金で補填。

※収入として共同発行市場公募地方債 200,000 千円満期償還あり。

建設改良費内訳

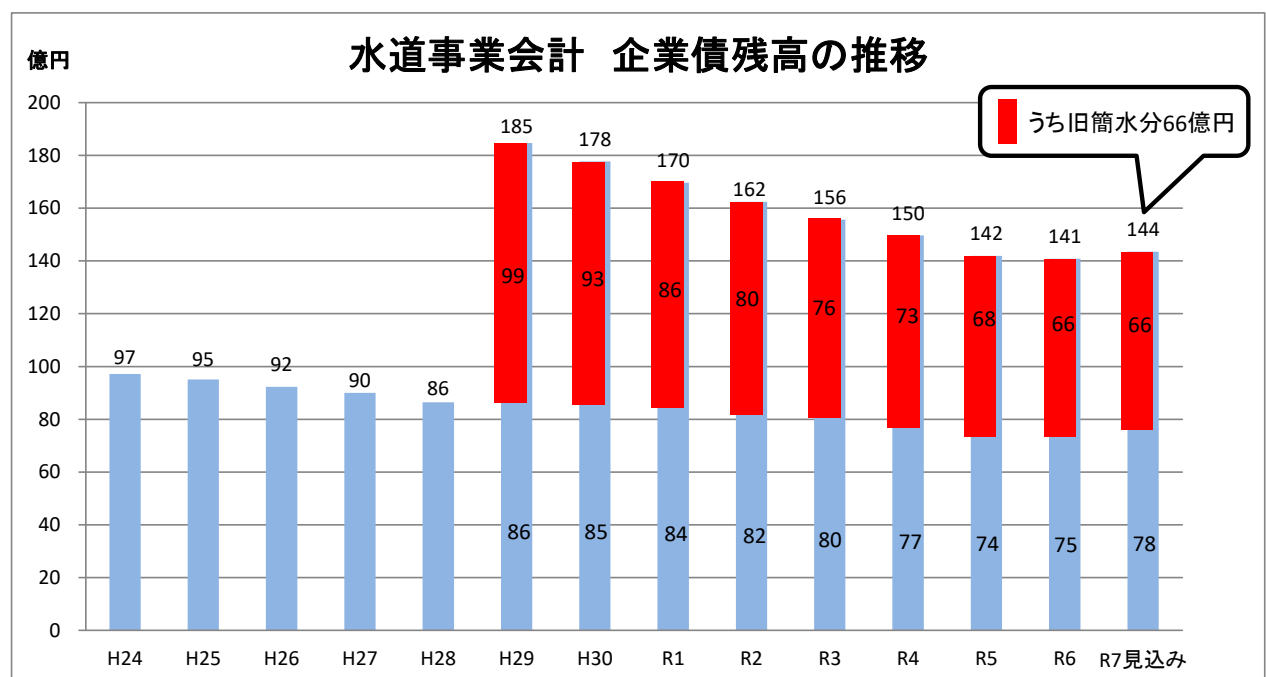
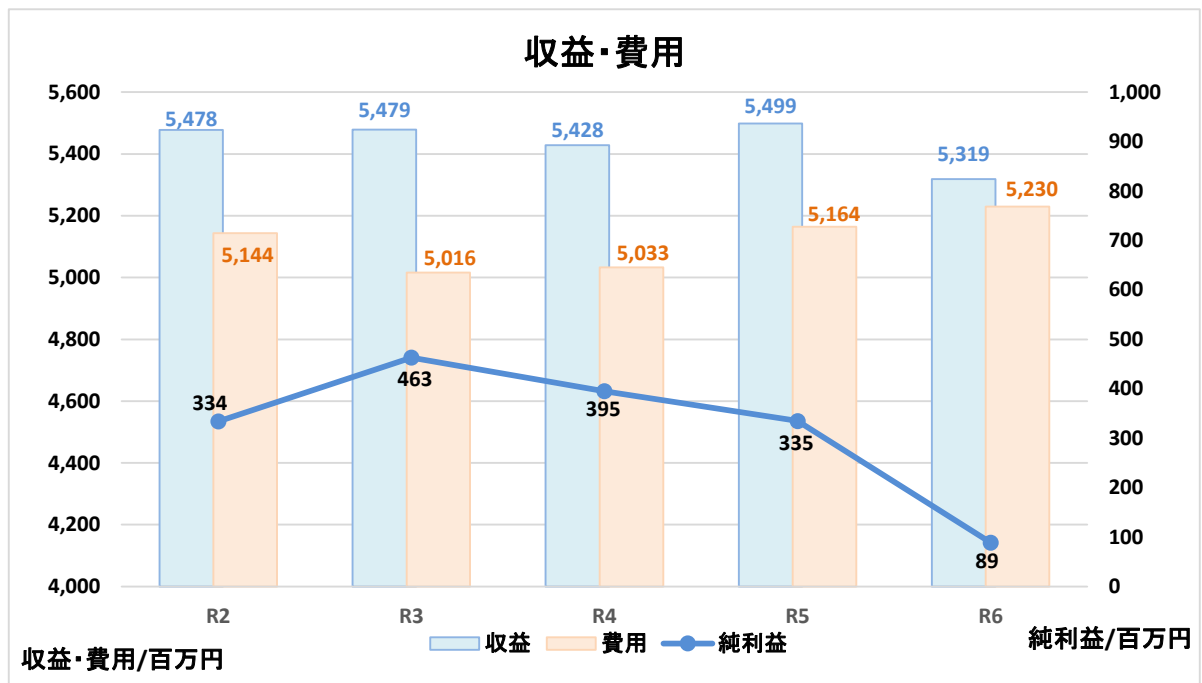
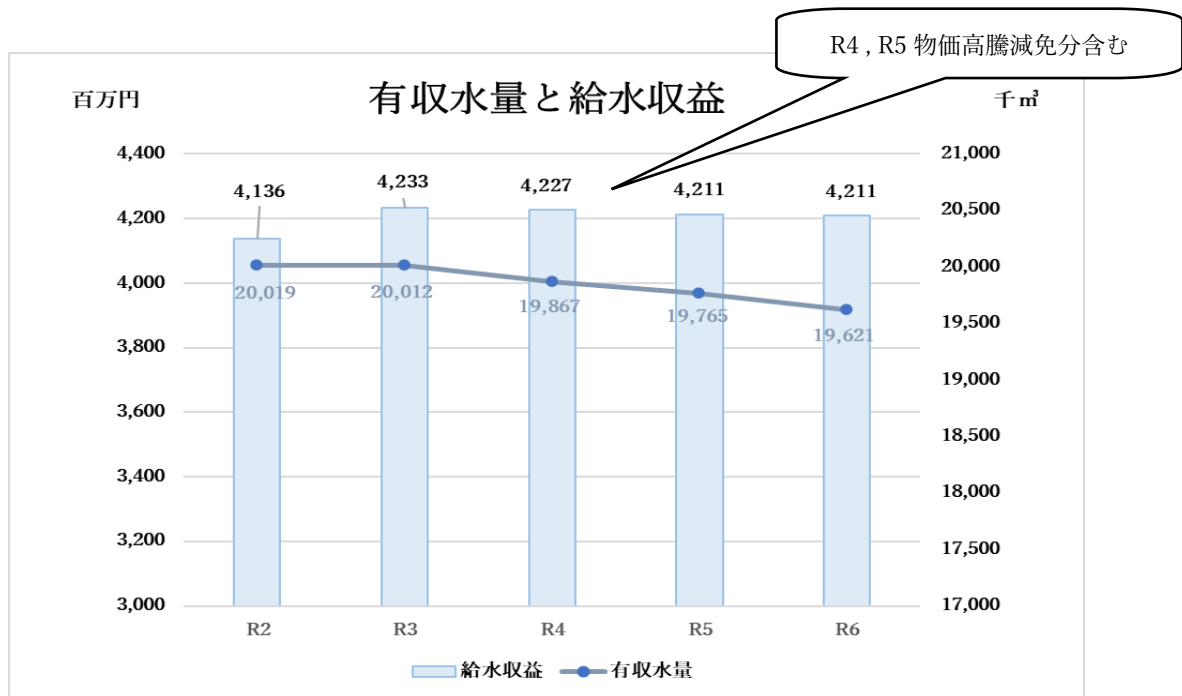
(単位：千円、消費税及び地方消費税込)

区分	R4	R5	R6		比較増減	増減率(%)
				主な内容　　() は事業費		
管路	1,698,611	2,276,825	1,617,305	防災拠点施設管路(矢田水系基幹管路 （中央ループ行））耐震化工事 (317,257) 防災拠点施設管路 （川津小学校行）耐震化工事 (86,128) 防災拠点施設管路 （生馬小学校行）耐震化工事 (73,193) 老朽管路 （青葉台住宅団地配水管布設替工事） (200,268) 老朽管路 （玉湯町新御堂団地配水管布設替工事） (155,009) 老朽管路(県道大根島線配水管布設替工事) (152,682) 老朽管路(野呂送配水管布設替工事) (126,690) 老朽管路 （福浦水系基幹管路配水管布設替工事） (53,881)	△ 659,520	△ 29.0
施設	40,321	607,804	5,727	忌部浄水場耐震化工事修正設計業務 (4,048)	△ 602,077	△ 99.1
設備	292,963	304,369	337,479	八雲町旧別所簡易水道再編整備事業 （電気計装設備工事） (77,004) 持田配水池電気計装設備更新工事 (27,872) 四季ヶ丘ポンプ場・配水池電気設備更新工事 (24,926)	33,110	10.9
その他	212,778	179,055	164,075	人件費 (142,821) 修繕工事受付システム更新業務 (7,224)	△ 14,980	△ 8.4
合　計	2,244,673	3,368,053	2,124,586		△ 1,243,467	△ 36.9

※R7年度への繰越額 1,465,657 千円

主な繰越事業

- ・ 矢田水系配水支管 (矢田井手平線) 配水管耐震化工事 (第 1～4 工区) 357,500 千円
- ・ 大庭水系配水支管 (松江島根線) 配水管耐震化工事 102,300 千円
- ・ 朝酌水系配水支管 (総合体育館行) 配水管耐震化工事 63,800 千円
- ・ 生馬ヶ丘ポンプ場・配水池電気設備更新工事 60,123 千円
- ・ 忌部浄水場耐震化工事 (継続費) 625,200 千円



2. 下水道事業の決算状況

【業務状況】

事項	R4	R5	R6	比較増減	増減率(%)
普及率(%)	98.0	98.0	98.0	0.0pt	—
水洗化人口(人)	180,843	179,278	177,806	△ 1,472	△ 0.8
水洗化率(%)	94.2	94.3	94.3	0.0pt	—
有収水量(m ³)	19,651,344	19,533,696	19,462,172	△ 71,524	△ 0.4

※R4、R5の有収水量は、物価高騰減免水量を含む。

【収益的収支】

(単位：千円、消費税及び地方消費税抜)

区分	R4	R5	R6	比較増減	増減率(%)
総収益	7,633,391	7,471,989	7,432,451	△ 39,538	△ 0.5
うち下水道使用料 (通常比較)	3,485,245	3,485,682	3,474,205	△ 11,477	△ 0.3
うち下水道使用料 (減免後)	3,468,415	3,469,637	3,474,205	4,568	0.1
うち特別利益	108,163	0	0	0	-
総費用	7,034,269	7,055,591	7,113,791	58,200	0.8
特別損失	0	0	0	0	-
経常利益	490,959	416,398	318,660	△ 97,738	△ 23.5
差引(純利益)	599,122	416,398	318,660	△ 97,738	△ 23.5

収益・費用の主な増減要因

収益：△39,538 千円

- ・減少：他会計補助金(減価償却費・支払利息分の減等による△53,164 千円)
- ・増加：他会計負担金 26,443 千円増(雨水維持管理費分 21,394 千円増)
下水道使用料 △11,477 千円(減免含めると 4,568 千円増)

費用：58,200 千円増

- ・増加：人件費 24,570 千円増
(退職給付引当金繰入額 14,453 千円、給料・手当 7,720 千円)
委託料 49,602 千円増(施設管理 10,780 千円増、不明水調査 11,001 千円増、
管路台帳(管底高)整備 11,222 千円増、管渠等清掃 7,970 千円増)
修繕費 10,542 千円増(管渠修繕 13,386 千円)
動力費 12,532 千円増
資産減耗費 16,064 千円増(固定資産除却費 13,020 千円増)
- ・減少：支払利息(△69,987 千円)

純利益については、減債積立金に処分し、企業債償還(令和 6 年度末残高 308 億円)の財源とする予定。

【資本的収支】

(単位：千円、消費税及び地方消費税込)

区分	R4	R5	R6	比較増減	増減率(%)
収入	3,553,581	2,930,870	3,542,119	611,249	20.9
支出	6,079,376	5,549,630	6,144,370	594,740	10.7
うち建設改良費	1,476,846	1,158,620	2,023,831	865,211	74.7
差引（不足額）	△ 2,525,795	△ 2,618,760	△ 2,602,251	16,509	0.6

※不足額は損益勘定留保資金、減債積立金等で補填。

建設改良費内訳

(単位：千円、消費税及び地方消費税込)

区分	R4	R5	R6		比較増減	増減率(%)	
				主な内容 () は事業費			
管渠	583,796	305,537	567,407	施設統廃合(公共下水道污水管切替工事)	(66,006)	261,870	85.7
				未整備解消(管渠)(古志原、上乃木、春日町)	(39,458)		
				未整備解消(公共枿)(市内22箇所)	(25,587)		
				支障移転(揖屋馬潟線整備事業污水管布設替)	(147,396)		
				老朽管渠改修(東出雲町)	(168,858)		
				管路調査業務委託	(47,444)		
施設・設備	369,571	239,290	501,452	施設統廃合(公共下水道污水管切替工事)	(69,398)	262,162	109.6
				施設改修(大芦、多古処理場機能保全工事)	(49,575)		
				施設改修(マンホールポンプ制御盤更新)	(36,278)		
				老朽機器等取替(中継ポンプ場改築(SM)工事)	(91,542)		
				施設整備(遠隔監視システム機能増設等)	(57,071)		
				施設整備(MP盤遠隔監視システム導入)	(38,169)		
流域下水道	333,378	212,255	202,114	県事業負担金		△ 10,141	△ 4.8
雨水	131,830	338,718	694,199	雨水渠整備(魚町)	(175,651)	355,481	104.9
				雨水渠整備(西川津町)	(124,474)		
				雨水渠整備(宍道町宍道)	(76,946)		
				雨水渠整備(黒田町)	(67,870)		
				設計業務委託	(23,973)		
				移転補償	(5,361)		
その他	58,271	62,821	58,660	人件費	(52,147)	△ 4,161	△ 6.6
				工事等(マンホール作成・設置)	(2,934)		
				車両・パソコン購入	(3,080)		
合 計	1,476,846	1,158,621	2,023,832			865,211	74.7

※R7年度への繰越額 849,388 千円

主な繰越事業 公共下水道黒田ポンプ場建設工事協定 188,460 千円
 公共下水道向島ポンプ場建設工事協定 148,000 千円
 生活排水処理施設設置工事(平原ニュータウン) 58,500 千円
 マンホールポンプ制御盤更新工事 67,561 千円
 魚町雨水枝線その2工事 94,700 千円

